

昭和57年度一般会計予算

16億2,859万3千円

|| 効率的な財政運用で ||
より豊かな住みよい町づくりを



予算説明をする江原町長

私たちの暮らしに深いかかわりをもつ、昭和57年度の当初予算が、3月20日の本会議で可決され、成立しました。

その結果、昭和57年度の当初予算は、一般会計、16億2,859万3千円、特別会計3億9,446万5千円となりました。

予算編成の基本方針

最近における経済情勢はかつてない程の著しい変化を遂げ、地域社会の構造的な変化が進展して行く中で、諸情勢の変化に対応し、新しい時代に適切に即応した行政の運営が行われなければならないと考えております。しかしながら、現下の厳しい経済環境の下では、これを充足することは容易ならざるものがあります。

政府においても、昨年、臨時行政調査会が設けられ行政の抜本的な改革が進められ、財政の再建が図られようとしています。このような、国の施策の見直し

は地方自治体の財政に大きい影響が予測されるところでありまして、今、新たな試練の場に立たされようとしています。

このような、厳しい情勢の中にあって、ますます多様化しようとしている行政の需要に対応するためには、常に効率的な財政運用に意を払いながら、先輩各位が築かれた立派な日置町を更により豊かな住みよい町づくりに全力を傾注して行く覚悟でありますので住民各位のいっそうのご協力をお願いいたします。

(単位：千円)

